

貸家廣告

白銀町 勤人向 十五圓
仲間町 勤人向 十五圓
同 勤人向 十五圓
五丁目 勤人向 十五圓
北白銀 商店向 七圓
内郷村 勤人向 十二圓
小島 勤人向 十二圓

加藤營業所
白銀町 電話三二番

美術表具

玉成堂
平町二丁目
平銀行裏川岸通り

玩具 平一丁目

森下商店

糸類 まめ屋

外科

外科一般
耳鼻咽喉科
× 女性病科
× 光線科

赤心堂病院
田町 電話四七五番

平町紺屋町(縣社通り)
美味評判
イロキ食堂
オの部電話四六〇番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院
平南町(電話一七〇話)

綿物不用品
不品吳服トリカイマス

御通知次第參上

新川町三〇

野木源吾

平町紺屋吉田眼科醫院

小兒科一般、内科、皮膚花柳病科(血液検査)
外科、婦人科、耳鼻咽喉科
特設 動脈硬化症及中氣及肩コリ(血壓検査)
◎ 薬價 大人一日一劑 金十七錢五厘
小兒一日一劑 金十二錢五厘 ◎ 診察料無料

◎ 診察料無料

診療主任 池田次郎
火、金、出張同 河井壽雄

平町實費病院

平町郵便局裏通(電話五五一番)

味の判評

特製天ぶら	五〇、	おかめ	二五、
茶わんむし	三五、	あんかけ	二五、
小田巻むし	三五、	月見	二五、
しつぽこ	三五、	天ぶら	二五、
カレー南ばん	三〇、	もりかけ	一〇、
五もく	三〇、	うむごん	一〇、

天ぶらはすべて特製エビを用ひその他
御注文次第お届け致します
平町田町(電話一四一番)

飯 そ ば

四丁目 鶴屋商店ノ
七五三ノ御仕度物ト婦人シヨールノ
大陳列會ガ有リマス

子供マント 子供洋服
子供オーバー 子供帽子
婦人シヨール 色 貳圓ヨリ
黒 貳圓五拾錢ヨリ
店内ニ種々陳列シテ有リマスカラ是非御
覽下サイ

四丁目

ツルヤ

電話百四十番

内科 平町紺屋町
小兒科 藤沼醫院
花柳病科 (需應院入)
電話園五〇七番

正札堂

期節向既製品は
定評ある……
の製品を召せ給
ぬ目下格安品豊
富に取揃へ申候

梅毒 淋病 婦人病 包門	腸胃 内科 専門 腸虫指
六拾錢より	六拾錢より
三拾五錢	三拾五錢
貳拾五錢	貳拾五錢
壹拾五錢	壹拾五錢
貳圓五拾錢	貳圓五拾錢
壹圓參拾錢	壹圓參拾錢

平町一丁目 (電話六〇五番)

冬物荷揃特價大賣出し

大人メリヤス 六拾錢より
ボーイシヤツ 三拾錢
絹天女足袋 貳圓五拾錢
ワイシヤツ 參拾五錢
家庭別珍 貳圓五拾錢
毛メリヤス 壹圓參拾錢
都 腰 卷 貳圓參拾錢

山家メリヤス店

定部金貳錢 廣五號十二
一ヶ月掛 音五號十一
郵稅五厘 料五號十一
刊休日 日曜大祭
日祝日 日曜大祭
日祝日 日曜大祭



刊夕日六月二十

常警論壇

政本提携問題と
議會解散に就き

(二)

田川大吉郎

然らば愈々解散するとなれば問題は何であるか普選の實行と云ふ意味は既に昨年のごとき今日に於ては何等の意義を有せざるを以て解散は何で散るとなれば問題は何であるか、普選の實行と云ふ意味は既に昨年のごとき今日に於ては何等の意義を有せざるを以て解散する政府も解散する、反對黨もその問題に就て考へねばならぬ

が朴烈問題を持つて来るならば未だ不明に屬するもの松島問題も陸軍機密費問題も今日の處明白ではない、不景氣救済と云ふことも解散の題目にはならぬとして見れば今日の處解散の理由は新聞紙上に盛んに書き立てるが如く簡単に見出せない譯になるが余をして解散問題を忌憚なく云はずれば若槻首相對策浦勝人間に起れる告訴問題及び一定の方策のある不景氣救済問題である即ち前者は政治家の品性、理想、面目に悖つた問題で到底我々國民の黙過し能はざる事柄であり反對黨から質問を受けたら政府は

殆ど辯解の辭に苦むべくその結果信を國民に問ふに至るは何人も信じ得られることである後者は漠然たる不景氣救済策でなく一定の方策あるものが反對黨の多數によつて是認せられる場合は政府は自己の採れるものが最も適するものとして居るを以て茲に解散を斷行せねばならなくなるのである要するに解散をなすべく餘儀なくする、問題として此れ以外見當がつかぬのである (をばり)



日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常新新聞印刷所

年末に際して

主婦の注意を促す

目に見る物皆がほしくなる
様では一家の経済はもてぬ

櫻井警女校長談

とかく婦人と言ふものは、要はもつともつと生活を科学的に合理的に意志強く推智に弱いと申しますが平時はそのやうな物を買つてはならぬと考へてゐてもいよ／＼その品物を目の前に見ますとついさそはれて買つてしまふといふ有さまです、固い決心をもつて必要以外の品はたとひ一銭のものでも求めぬことにせなければ一家の経済も危い次第です、要は生活をあくまでも真細に理智的に科学的にせねばなりません、また米を何時までも樹目で買つたりたどひ品質や値段を八かましくいつても

量は一向 おかまひ

なしたつたり、その外少し變つたところでは縮高を調査せぬその爲めに大變に高いものを買つたことになり、ご頭をはたらかせぬために生じる損失は無限でせうさやうな家庭の主婦に限つ「ナイフもフォークも乃至は庖丁もなげやりでもつてさびてきてから始めてさわぐといふ

調子です

アルミの鍋を一月月立たぬうちに臺なしにして見たり裁縫の挾をさびかして用のたらぬこととして見たりかぞへたならば際限もないこととせう

冬向半襟

半襟は近來大變寫實味のある圖案のもの

が澤山出来初めだが、此冬向きのそれを見ると、只今はやりのビーズ應用のものだとか、無意味な表現派風の模様等あつて色々趣向が凝らされてゐる。殊に今年特に變つた趣向を見せてゐるのは、

豎半分

そめわけられて金糸其他で模様をあしらひ、色の分れ目には金糸で飾り施した物があるこれは適宜自分の好みの方の色を出すやうに試みられたもので、色合としては薄

い緑と淡紅色、茶にうこん色といふやうな取合せである。又

斜に雲型

にそめわけて無意味にビーズを飾つたものなども、又新年の勸進海上波靜かに因んで見越の松に長閑な波、それに帆船をあしらつたもの、之は地の色に依つてそれぞれ松の葉色、帆船又は波等の配合を考へられてゐる

時節向き

の模様としては寫生風に現した梅花とか、野バラの實等何れもおとなしい調子にあはらされてゐる、色合としては一般に喜ばれてゐるのはオレンジ色や燕脂、納戸、茶、

なほ學校長の訓示、擔任教師と父兄との意見交換あり兩者の了解極めて圓滑に行つたが、昨年同校の入學志願者百七十名中百十五名入學の好成绩を挙げたが本年も餘程の努力を要すると大に意氣込んでゐる

坑夫側の膝詰談判に

折れて出た小田社長

一名も減首せず賃銀も解決

全山暗雲にござされた小田炭礦の争議は日本坑夫組合小田支部の發會式において決議した要求事項を提げて昨日三名の委員を擧げ小田氏の自宅を訪たが不在であつた爲め本部の關家氏を筆頭に 更に委員を八名に増し、會社において小田氏と會見した、多數の警官が萬一を警戒し立會をなしたのが容易に妥協點を見出だすことができず、午後五時過ぎまでかゝり結局小田社長は労働者側の意嚮を容れ

應援が續々

滿山の坑夫

うれしなき

小田炭礦の争議が一度全國に傳はるや、全國の友誼團体から應援が續々と入り込み、群馬縣農民組合からは食糧として米二俵を送つて來たので、全山の坑夫は爲めに嬉し泣きをして、われわれは團結してごまでも戦はねばならないと決議をなしたが、丸茨支部からは應援として數名の辯士が來て争議團に氣勢を添へた

味を有し同時に整腸の効あるものであります。元來漬物は其營養價を目的とすべからず、それは單に一種の嗜好物として食後の口中を爽快ならしむる爲のものである、それ故タクアンには全然ビタミンはありません。ことにその組織は極度に萎縮してゐるから従つ

中等入學志願

大いに意氣込

石城郡平第一小學校の本年中等學校入學志願者は百五十名に達し、目下同校ではその準備教育を始めてゐるが、これに關して父兄の了解不十分なりしがため何か異論がもた込まれるので入學成績に大影響ありと見たる學校當局は四日午後五時父兄懇話會を催し、準備教育の實況を視察せしめ



家庭欄

漬物の營養調へ

一口に漬物と云つても其種類は極めて多いが、大体に於て營養價は非常に少いた漬物は日本料理獨特の風

訴出の遅速

犯人檢舉に

至大の關係

グリーン、紫等であるが最近の傾向として無地物の半襟が大變喜ばれてゐる

カリゲの残りも少く慌しい年の瀬が迫つてきて各所に盜難がある平署では例年の如く盜難豫防と犯人檢舉のため角袖巡査を増加して密行を勵行し出した櫻村署長はいつもの如くだがと

夜警を開始

来る廿日より

平消防組にては昨日全町に亘り火防督勵を行つたが来る廿日より例年の如く夜警を開始する

軍人分會の 尙武演映畫

平劇場にて

平在郷軍人分會主催にて來る十一月廿日夜半劇場に於て各宮殿下の台覽を辱ふした尙武演映畫の大活動寫眞會を催す由であるが映畫は何れも國防を主とするものにて雪中演習其他壯烈なるもの

募集

文藝其他投稿を募集します

多く實費とし一般は廿錢、中等學校生徒五錢、小學生無料である

基督教の講演

平町

材木町平バプテスト教會にては今明兩夜七時から基督教講演會を開き東京の高橋渡邊兩牧師の説教ある由

平町人事

出生

△材木町二六 藤川治廣氏二男友若 △古賀治明七 志賀定平氏三男惠三 △新川町二九 柏原秀藏氏長男敬助 △五丁目三 馬目留吉氏五女マサ子

死亡

△胡摩澤一〇八 萩原道子(二つ)

平署 巡査配置

六日付にて

平署にては六日付にて左記の如く巡査の配置を行つた

- △會計、安齊義男△庶務 青木信一△刑事、二瓶喜代間△永戸駐在、金田寛△平窪同、林源松△澤渡同、石井耕兒△綴請願、大賀政吉△平驛特務、江尻辰次△江名中の作駐在、泉井本治△平署第六受持、澁木治紀△同第十受持、菅野淺吉△同第一受持、荒井喜一郎

永戸青年夜學

石城郡永戸村合戸小學校にては一日より青年夜間補習學校を開設し生徒約卅名あると